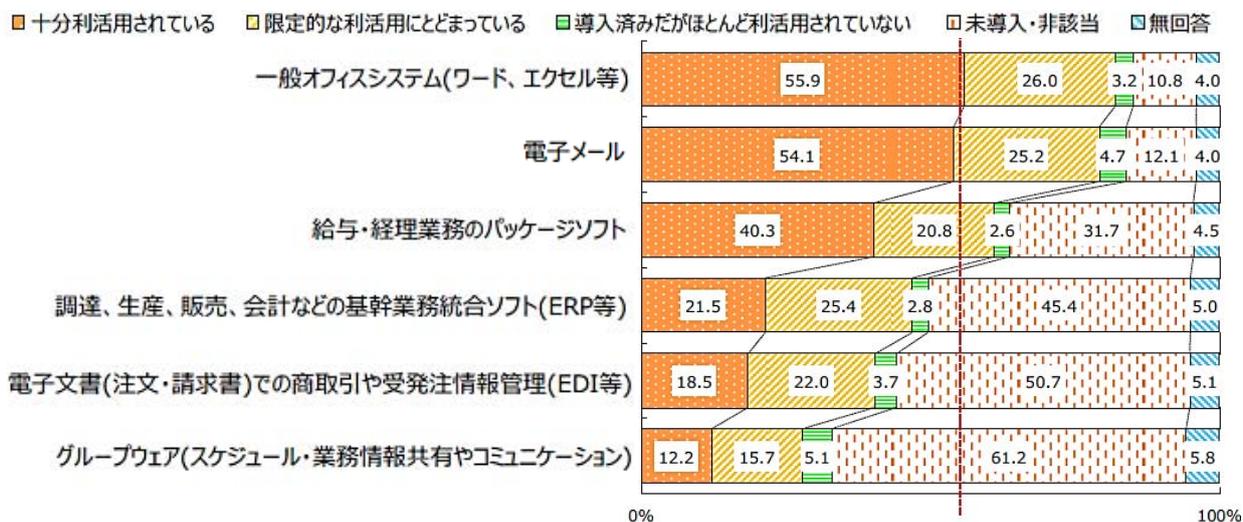


IT活用のススメ (IT導入補助金)

近年の東海地域の有効求人倍率は全国平均を大幅に上回っています（平成30年5月の有効求人倍率は岐阜県1.97倍、愛知県1.98倍、全国平均1.60倍）。今後、人口減少が進展し、人材の確保はさらに難しくなることが想定される中、自社の事業を維持・拡大していくためには、現在の業務の効率化を図ることが不可欠です。今回は、業務効率化の一つの手段であるIT化について述べたいと思います。

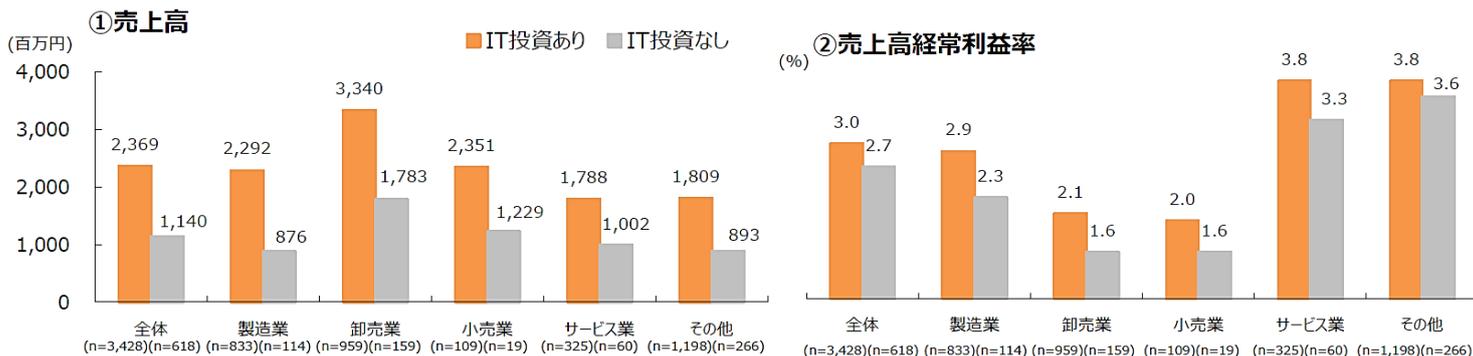
国の調査によると、中小企業においては給与・経理、調達・生産・販売・会計、受発注、グループウェアといった分野でIT利活用が十分に進んでいないという結果が出ています。しかし、一方でITを積極的に導入している企業はそうではない企業と比べて売上高・売上高経常利益率の水準が高い傾向にあり、IT導入が自社の経営力向上に寄与していることが伺えます。

中小企業におけるITツールごとの利活用状況



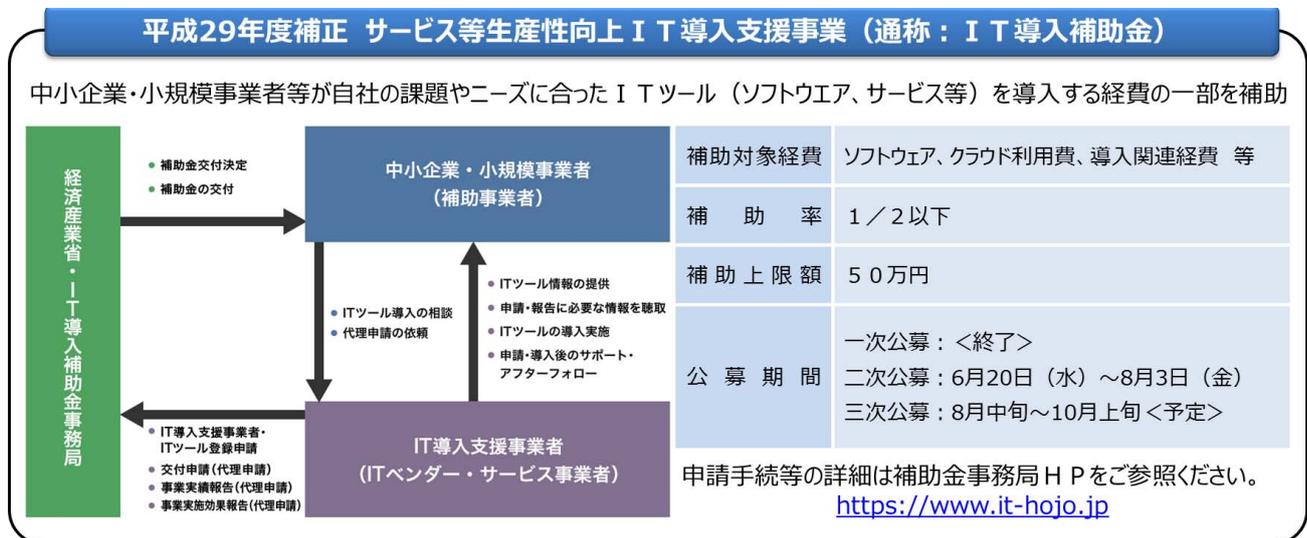
出所：平成30年版中小企業白書

業種別に見たIT投資と業務実績の関係



出所：中小企業庁「最近の中小企業、小規模事業者施策について（平成30年4月）」

自社でIT導入を進めるに当たっては、導入コストと人材・ノウハウがしばしば課題となりますが、経済産業省では、こうした状況を踏まえ中小企業のIT導入を支援する施策を実施しています。以下にその概要を示します。



出所：一般社団法人サービスデザイン推進協議会 HP (<https://www.it-hojo.jp>) より、当金庫作成

本補助金では、IT導入支援事業者（ITベンダー・サービス産業支援者）がITツール導入の相談から補助金の交付申請等の手続きまでサポートするスキームとなっています。そのため、ITについてのノウハウがあまりない方、補助金申請が初めての方でも安心して申請することが可能です。上限50万円という限られた金額ではありますが、初期導入コストの実負担額を抑えることができます。

どのような取組みが対象となるのかイメージしていただけるよう、採択事例をご紹介します。

「事例」

- 給与計算ソフトの導入により、給与計算を含めた経理の作業時間が導入前の約1/10に短縮。スタッフの研修にこれまでの2倍近くの時間を割くことができるようになった。（飲食業）
- 営業担当者の交通費（ICカード利用）の精算業務が、ICカード対応の経費管理システムを導入したことにより1か月で約90時間削減。効率化による経費削減効果は年間で約350万円。（不動産業）

出所：IT導入補助金特設HP (<https://changeit.jp>) より当金庫抜粋

人手不足、業務効率化でお悩みの企業の方は、この機会にIT導入、補助金活用をご検討されてはいかがでしょうか。